

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 12 日

事務事業名		自然公園管理事業					事業区分		担当	
政策体系	政策体系上の位置付け						新規/継続	継続	事務事業No.	050302000559
	総合計画の施策名		0503		観光の振興		単独/補助	単独	所属課	050301
	政策名		05		魅力と活力のある産業社会づくり		主要事業	対象外		商工観光課
	施策名		03		観光の振興		市長マニフェスト	対象外		
	基本事業名		02		観光資源の充実・開発		未来PJ事業	対象外	グループ	商工観光グループ
財務会計上の位置付け							合併建設計画事業		対象外	
							事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	07	01	04	02	00	自然公園管理事業			
法令根拠							単年度繰返し（年度～）			
							↳ 期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要(事務事業の全体像)
	桜川市富谷地区の富谷山に設置されている”富谷山公園”の散策やハイキングを楽しむ方のため、シルバー人材センターに委託し、展望台周辺の除草作業、トイレの清掃を実施する。
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
	施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。 御嶽山森林公園駐車場土地借り上げ料の支払い、トイレの管理

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移									
①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	
施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。		街灯の電気料	千円	125.00	125.00	125.00	125.00	125.00	
		トイレの清掃	回	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	
		除草作業	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	
富谷山公園の利用者		来訪者数	人	5,500.00	6,000.00	6,000.00	6,500.00	6,500.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	
富谷山公園の環境を整備し、利便性を維持する。		来訪者からの苦情件数	件	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量（事業費）の推移				27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	期間限定 総投入量	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0	0
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	1,144	1,144	1,206	1,206	1,206	0
	事業費計（A）		千円	1,144	1,144	1,206	1,206	1,206	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人		
		述べ業務時間	時間	30.00	50.00	50.00	50.00	50.00		
		人件費計（B）	千円	87	145	145	145	148		
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,231	1,289	1,351	1,351	1,354			
事業費の内訳	28年度事業費 実績（千円）					29年度事業費 予算（千円）				
	11 需用費	226				11 需用費	259			
	12 役務費	5				12 役務費	15			
	13 委託料	647				13 委託料	647			
	14 使用料及び賃借料	266				14 使用料及び賃借料	285			
			合 計	1,144				合 計	1,206	

(4) 当該年度の実施内容		29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業				

事務事業名	自然公園管理事業	事務事業No.	50302000559	所属課	商工観光課
-------	----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
富谷山公園の利用者が快適に散策を楽しめる環境を整備するため。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	
公園を荒らすイノシシ対策の要望あり。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
改革改善を行う	昨年は、上野沼遊歩道周辺管理事業と御嶽山遊歩道整備事業の一体的な管理ができるかどうか取り上げたが、地理的な問題や微妙な内容の違いから、これまでどおりの管理が妥当であると判断した。 なお、農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業が同じ区域内の事業であることから、統廃合ができるかどうか検討していく。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	☒ 結びついている 富谷山公園は市の観光資源として整備、維持していくことが不可欠であり、市の政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
有効性	☒ 妥当である 公共施設として市が管理すべきであり妥当である。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	☒ 向上余地がない 現行の事業で公園の機能は適切に維持されている。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	☒ 影響有 施設の維持のため、整備は不可欠である。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 富谷山ふれあい公園管理運営事業
	☒ 統廃合ができる 農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業について、統合が可能を検討する。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
公平性	☒ 削減余地がない 公園の維持管理のため、必要最低限の費用である。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
☒ 公正・公平である 受益者に負担を求める事業ではない。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	⇒	富谷山公園の利用者及びその周辺の来訪者の利便性向上を図るため、今後も公園の整備、維持を行っていく。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																						
☐ 終了 ☒ 継続 → ☒ 改革改善を行う → ☐ 目的の再設定 ☐ 効率性の改善 ☐ 廃止 ☐ 休止 → ☐ 現状維持 ☒ 有効性の改善 ☐ 公平性の改善 ☒ 統廃合ができる ☐ 連携ができる		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																						
農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業について、統合が可能を検討する。		成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 ☒ B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 ☐